

HAND IN HAND

はんど・いん・はんど

〔やわらかな生き方〕

■新年おめでとうございます。

人生の折り返し点を過ぎると、新しい年を迎えるのはそれほど嬉しくないな、と言ったら、「何を言ってるの。今は人生の折り返し点は50歳よ」と叱られました。元気な80歳、70歳の女性が私の友人には大勢いて、いつも彼女たちと話していると刺激され励まされます。人の年って、戸籍年齢ではないみたいですね。

■元気な女性だけでなく、最近とみに、やわらかな生き方をしている女性に出会います。たとえばNさん。離婚して山梨県の過疎の村で小さな子ども2人を育てています。彼女から手紙をもらったのですが、それは楽しそうに思わず、すぐに電話してしまったほど。2人の子どもは田舎で育てたい、と、離婚が決まると、あちこちの役場に問いあわせて家を借りた。目の前は山。庭にはハーブや野菜を植え、体育館のように広い家の中を子どもは走りまわり、嬉々として田舎道を学校に通っているそうです。「いずれ、ハーブで生活するつもりですが、家賃も1年で東京の1カ月分もいらないし、お金など全然いりません」とNさん。自然いっぱいのシンプルライフを取材し、そのうち詳しくお伝えします。

■Kさんは2人の子どもが社会人となった後、友人知人に手作り料理を供する趣味を生きがいに発展させて、1組ずつの客をとるペンションを始めました。また、教師をやめて、女の駆けこみ寺づくりをしている人もいます。男がいなくてもできる、女一人はいいなと思うようなエピソードがいっぱい。今年はこの様なやわらかな生き方を紹介していきます。

(円より子)

海を渡る鳥は、波間を漂う流木に憩うという。離婚—それは旅の半ばの一つの出来事。新たな旅立ちをした女たちはいま手を取りあい、女であるがゆえの偏見と差別に向きあう。ハンド・イン・ハンドは生きやすい社会をめざし、支えあう女たちの流木である。

第129号 200円 禁無断転載

【発行日】1992年1月1日

【発行所】現代家族問題研究所

東京都渋谷区千駄ヶ谷1-3-23-504

〒151 電話03(3402)7354、4385

【発行・編集人】円より子

【編集スタッフ】雪野 美子

【印刷】(株)日出島

129

■ LETTER ■

手紙特集



by M. Y.

毎日たくさん寄せられるお手紙。泣いたり笑ったり怒りを覚えたりしながら読ませていただいています。このすべてをハンドで紹介できたら…本当にそう思います。でもスペースにも制約があり、なかなかそうもいきません。そこで今回は、日頃紹介できない分を少しでもカバーする意味も込めて手紙特集を組んでみました。

■自分らしく前を向いて

(千葉)

離婚という難事業を通り過ぎて約二年。二十何年という長いブランクの後社会に出て何とか一人の社会人として認められたかなと思うことができました。少ないけれど自分の手で得たお金で生活をする清々しさは想像以上です。

子どもたちも自分で新人類と評していますが、現実をしっかりと捕え両親双方共うまく付き合っています。犬養さんの離婚(親の)についての子どもたちの気持ちは我が家の子どもたちの気持ちを代弁しているようです。自分に正直に生きていると子どもたちも理解してくるし、私も逆に二人のことを子どもとしてではなく一人一人の人間として考えられるようになりました。不安も寂しさもいつも身近にあります。自分らしくいつも前を向いて歩いていたいと思っています。

■親子ともに試練のときに

(東京)

子どもがまだ三歳と小さいので、これから父親の親業もカバーしていかななくてはならないと考えています。これから先少しの期間、子

どもに父のいない生活を理解、納得してもらおう(無理なことかもしれないが)までは、精神的に落ち着かないというより、現在の大きな不安材料です。

子どもの世界が、自分から家族に向けられ、そしてもっと大きく世の中に目を向けてくれるようになるまで、親子にとって、試練の時になると思います。その時期を、子どもができるだけ健やかに過ごしてくるようというのが、現在の大きな関心事です。

■気持ちの整理のつかない人と

(兵庫)

私のように、まだまだ相手に対する気持ちの整理がついていない人や、子どものない状態で離婚となった人達との、会合でのお付き合いができれば嬉しく思います。

■結婚しないパートナーとは

(東京)

結婚という形はとらないで、お互いに助け合っているような、人生のパートナーを得たいと考えています。ハンドインハンドは、東京新聞で拝見したり、本を読ませて頂いたりして、会員の方々の生き方、考え方に興味を持ち入会を考えました。

■友達が見つかりました!

(千葉)

永い間ハンドの会報を送って下さってありがとうございました。しばらく購読をお休みしようと思っています。

というのも、会報の文通希望でたまたま出したハガキが縁で子どもを共に連れて遊びに行ったり電話で本音を話したりできる友人をみつけることができました。同じような友とグチを言い合えるなんて。一人ボッチじゃないと思えるようになって生活が明るくなりました。ありがとうございます。

■神戸の連絡係りに立候補します

(神戸)

早いもので来年の2月で離婚して丸3年がきます。月日の早さに改めて驚いています。

最初の1年は自分自身の身のふりかたにとまどい、30近い女が職歴もなく就職するということの難しさに泣いた日々。学生時代にとった教員免許、簿記、珠算、英文タイプ等、実務経験を伴わない私にとって単なる履歴書の飾りでしかないと言われたときの辛さはいまだに忘れることができません。

2年目にやっと2社ほどアルバ

イトで事務を経験後、今の会社に入社。ようやく打ち込める仕事に出会い、私の個人的事情もよく理解してくれて、気持ちよく私を受け止めてくれる上司や職場にも恵まれ、子どものことにも目を向けるゆとりもできました。

当時、4歳と1歳になったばかりだった娘たちも8歳と4歳になり、とても親しいの優しい女の子に成長してくれました。子どもたちもやっと自分のことはなんとか自力でやれるようになり、親が手を貸すという場面も日常生活において少しずつなくなり、自分の時間が持てるようになりました。

ところで9月に初めて、円さんが来られるとのことで大阪の会合へ参加しましたが、遠かった。そこでできれば神戸で仲間がつくれたらと思いベンを取りました。

神戸の皆さん！ 私と一緒に自分のこと、子どものこと、将来のこと、仕事の悩み、再婚のこと等、相談しあったり励ましあったり、また子どもたちとも一緒に遊びに行ったりしませんか？ お手紙、お電話お待ちしております。

それから「H・I・H告知板」の神戸のお世話係りに、勇気を出し

て立候補します。よろしく願います。

■連絡ください①

(神奈川)

離婚をして二カ月と、まだ日が浅く、自分の荷物もまだ引き揚げていない状態で、あわただしい毎日を送っています。

離婚をしてすぐ円先生の本を探し何冊か読み、中には「フムフム」とうなずいたり「そうだったのか」と思い直したり、とても参考になりました。

仕事のこと、子どものことも不安で、是非皆さんと共に学び、歩んで行きたいと思っていますので、よろしく願います。

藤沢に住んでいるのですが、近くで会合や、入会している方などいましたら、交流を持ちたいと思いますので連絡ください。

■連絡ください②

(石川)

十月一日付けハンド誌のK・O

さんのお便りを見て、うらやましくなりました。ハンド誌を通じて知り合った仲間と、高校生気分の友情なんて最高ですね。私もそんな友達に欲しくなりました。

近くに住む会員の方、お便り、お電話いただけませんか。小五の長女、小三の次女、年長児の長男との四人暮らしです。

■連絡ください③

(東京)

離婚して二年半、ハンドに入ってから四カ月、両親と兄と三歳になったばかりの娘と暮らしています。

「父親との行き来」についてよく問題にされていますが、私の場合、娘が生まれて四カ月の時離婚したので、会わせるといっても父親の顔も知らないし、思い出もないので困ってしまいます。とはいっても、会わせるつもりなどありませんが、幸いとても離れているので(東京と北陸)、普段会うこともありません。娘が大人になって「会いたい」と言ったらどうしよう、などと考えたりしています。今、三歳で「自分は父親がいない」とい

うことは、娘なりにわかっていうようです。これから大きくなるにつれ、いろいろ聞かれると思うのです。なんて答えてあげればいいのかと、時々悩んでしまいます。

私と同じような悩みをお持ちの方、それを乗り越えて来た方、お便りお待ちしております。

■埼玉にも語らいの場所が欲しい

(埼玉)

ハンド紙でいつも力づけられ又明日へ向けて頑張ろうと思いが、同じ立場の女性、男性とじかにぶつかって話し合いを思いつきりしたいと最近いつも思います。

毎日仕事をし子どもと接し、時々友人と会い、おしゃべりをしますが、やはり心がすっきりせずストレスがたまっています。埼玉東上線にも一カ月一、二度、仲間が集まって語れる場所が欲しいです。是非広めていただきたいと思っています。私の回りにも母子家庭がたくさんいます。皆、寂しく生きています。父子、母子家庭誰も好きでなかったわけはありません。私も四十代後半、五十代に向けて

幸せが欲しい。再婚も考えています。(10年前から、3人子どもをかかえて生きる女性です)

■おかしな児童扶養手当

(埼玉)

児童扶養手当について。現在、一部停止のかたちで支給されています。もう少し年収が増えたと全額

支給されなくなるそうです。変なもので、欠勤をした方が手当が支給されて、ある額を越えたと年額丸々支給されないとのこと。子どものお稽古事と、保険料の年払いに、現在は、手当分をあてています。もし、支給されなくなれば保険をやめるか、残業するかのどちら

相談窓口

についてのアンケートに協力ください!

地域の女性会館や市区町村役場での無料相談、そして家裁の相談室など、私たちのまわりには問題が起きたときに相談できる場が大変増加してきました。

しかし、その相談が必ずしも元気の出る、問題解決に立ち向かう気力が出るものとは限らず、逆に自信をなくしたり、怒りさえ覚えるものもあるようです。

というのも、離婚をはじめとする性差別のからむ問題では、特に今なお続いている社会通念で相談を受けてしまう相談員が多いからといえましょう。

私たちは離婚制度の研究をこの2年間進めてきましたが、女性の人権を守り、さらに明確にしてい

くという観点で、今行われている相談活動の在り方を問い直し、より役立つ相談が行われるよう提言していきたいと思ひ、実際に相談窓口を利用なさった皆さんのご協力を仰ぐことになりました。

お忙しい中、心苦しいのですが、私たちの未来を開くためによりしくお願いいたします。

なお、今までにいくつもの相談窓口を利用したことのある方は、その中から特に問題のあったものもしくは印象深かったものを一カ所だけ選んで、それについてお書きください。

またアンケート用紙は、同封の封筒でお送りください。

●離婚制度研究会・金住、円ほか

らかです。

サラリーマンで収入を偽れない人には支給が抑えられたり、極端なところ、お仕事をせずに、表面に出てこない収入のある方には全額支給されるのはどうもおかしい気がしてなりません。お役所の方にその辺の矛盾をうかがっても、判断基準が他にないとのこと(思っていた通りの答えでした)。逆に言えば、女手ひとつで立派にやっで行けるまでの、支度金制度なのかなとも思えます。「え? 児童扶養手当? もうそんなものいただかなくてもやって行けるのよ」と早く言えるようになってほしいものです。

■将来が不安、助け合えたら

(東京)

現在は特に困った事はありませんが、将来、寝込んだ時(息子と同居する気はありませんので、多分ずっと一人で生活するつもりです)どうするか。これは、私一人だけの問題ではなく、一人住まいの人共通の問題ですので、できれば今の内から、同じような境遇にある人達で助け合いのできるものを作っていけたらと思っております。具体的にどうしたら良いのか

はまだわかりませんので、これらいろいろと情報を得たり、いろいろな人の話や意見を聞いたりして、自分なりの考えを確立し、実行できたらと考えております。

もう一つは、住居の問題です。現在は働いて収入もありますので何とか部屋代(アパートで月七万)の支払いもできますが、年老いて年金生活に入るようになれば、とても支払っていきそうもありません。何とかもう少し安い家賃の住宅を見つけてかわりたいのですが、公営の住宅ですと一人住まいの住宅があまりありません。その点、大変不安を覚えます。

■2度目の離婚届け出しました

(愛媛)

2度目の離婚届けを出してきました。

相手は初婚だったのですが何の障害もなく、どちらかといえば望まれての結婚でした。父子関係も順調だったと思います。相手のご両親にもとても良くしていただき、こんな結果になって申し訳なく思っています。

世間一般で言われている「理想的な再婚」でした。とても子ども好きな人で、長男もとてもなつ

<離婚相談窓口についてのアンケート>

- 1 離婚や夫婦の問題について行政の相談窓口を利用したことがありますか ①はい ②いいえ
(※②を選んだ方は以下質問2、3、4、26にのみお答え下さい)
- 2 あなたの現在の年齢
①20歳代 ②30歳代 ③40歳代 ④50歳代 ⑤60歳代 ⑥70歳以上
- 3 あなたの性別 ①女 ②男
- 4 現在の居住地
() 都道府県 () 市区町村
- 5 相談を利用したときの年齢
①20歳代 ②30歳代 ③40歳代 ④50歳代 ⑤60歳代 ⑥70歳以上
- 6 相談を利用したときの居住地
() 都道府県 () 市区町村
- 7 相談をした場所
①そのときの居住地
②居住地と違う場所 () 都道府県 () 市区町村
- 8 7で①または②を選んだ理由は
- 9 相談した機関または名称
- 10 そこを何で知りましたか
①新聞 ②親族・知人・友人から ③行政のPR活動 ④市区町村役場等に問い合わせ
⑤来館して ⑥他の相談場所からの紹介
- 11 相談の予約 ①必要 ②不要
- 12 相談の際あなたの名前を名乗りましたか
①匿名でできた ②名前を名乗った ③どちらでもよかった
- 13 相談の形態は
①来所しての面談 ②電話相談 ③面談と電話の両方 ④訪問相談 ⑤手紙相談 ⑥その他
- 14 相談をした時間帯は
①平日の日中 ②平日の夕方～夜間 ③休日の日中 ④休日の夕方～夜間
- 15 1回の相談の所要時間は
①15分以内 ②30分以内 ③30分～1時間 ④1時間～2時間 ⑤2時間以上
- 16 相談の回数 ①1回 ②2回以上
- 17 相談の際の相談室について
A 時間は利用しやすかったですか ①はい ②いいえ
B 行きやすい場所でしたか ①はい ②いいえ
- 18 相談員の性別は ①女 ②男
- 19 相談員の推定年齢は
①20歳代 ②30歳代 ③40歳代 ④50歳代 ⑤60歳代 ⑥70歳以上

20 相談員は氏名を名乗りましたか ①はい ②いいえ

21 相談員は自分の職名を自己紹介で教えてください ①はい ②いいえ

22 その職名は次のどれでしたか

㊸カウンセラー ㊹相談員 ㊺婦人相談員 ㊻母子相談員 ㊼ソーシャルワーカー

㊽メディカルソーシャルワーカー ㊾ケースワーカー ㊿セラピスト ①心理判定員 ②臨床心理士

③家族療法士 ④保健婦 ⑤医師 ⑥弁護士 ⑦社会福祉主事 ⑧児童福祉司 ⑨調停委員

⑩調査官 ⑪調査官補 ⑫電話相談員 ⑬その他 ()

23 相談員の態度について

ア.秘密厳守が確認された はい・いいえ

イ.所要時間の約束があった はい・いいえ

ウ.話をよく聞いてくれたと感じられた はい・いいえ

エ.役に立つ知識・情報を提供してくれた はい・いいえ

オ.別の機関への紹介があった はい・いいえ

あった場合その紹介先は ()

カ.押し付けがましきや威圧感を感じた はい・いいえ

キ.言葉使いや態度は好ましかった はい・いいえ

24 相談を受けたときのあなたの気持ちについて

ア.すっきりした はい・いいえ

イ.ここへ来ればいいという安心感が得られた はい・いいえ

ウ.自分の気持ちをわかってくれたという思いがした はい・いいえ

エ.元気が出た はい・いいえ

オ.自分の気持ちが整理できた はい・いいえ

カ.解決方法が見つかりそうな気がした はい・いいえ

キ.がっかりした はい・いいえ

ク.みじめになった はい・いいえ

ケ.役に立たなかった はい・いいえ

コ.自分だけでなく女性の不利な立場に気づかされた はい・いいえ

25 女性に対する蔑視や人権を無視した発言等がありましたか

①はい ②いいえ

あったとしたらお書き下さい

26 他にどんなことでも結構ですから、相談に対する要望・不満・苦情等をお書き下さい。また反対に良かったこともあればお書き下さい。

27 さしつかえなければ、どんな相談をし、どんな対応を受けられたか具体的にお書きいただけますか。

ご協力どうもありがとうございました

ていました。父親を知らない長男にとって「お父さん」と呼べるうれしさを体全体であらわしている。すごく優しくいい人——という存在だったけれど、結婚したらまた違った感情が生まれてくるんじゃないかと思ったのです。

私の努力が足りなかったのかもしれないが、「愛情」は努力すれば生まれてくるものなのでしょう。愛せない人との生活は私にとって苦痛でしかなかったのです。1年8カ月は短い期間ですが答えを出すには十分な時間でした。自分の気持ちがいまいのまま子どものためにと思った再婚は、結局、まわりの人間を傷つけただけでした。

冷静な気持ちで慎重すぎるぐらいのスローペースで考えれば再婚はありえなかった事だったのに、相手のペースに乗ってしまった気もしています。改めて自分自身を知りたい機会でした。

子どもに与えた傷がいつか表面に表われるのじゃないかと不安ですが——。母子2人の生活に戻ります。これからはありのままの私をみてもらおうと思っています。

■結婚しても恋人する素晴らしさ

(鳥取)

「著書『再婚時代』拝見させていただきました。男女を問わず、様々な年齢、職業等の方々の再婚に対する考え方、その生活等を読ませていただきました。四年余り前の当時の私の想いが新たに蘇ってまいりました。私のように再婚して新しい家族を作っても幸せな方、再婚しようかどうか迷っている方、子どもや周囲の家族のために諦めねばならなかった方、いろいろな方がいらっしゃると思いますが、どんな形にしろ、自分の気持ちに素直に生きることが大切ではないかと思いました。

私の場合、自分の気持ちにふんぎりをつけるために出した手紙が結果的には恵まれた再婚という形になったのですが、とても自然でした。もちろん、今更子どもを産んで……とも思いましたが、それを乗り越えるものがありました。

今夫の仕事柄、離れ離れの生活をして、幼い子どもたちには淋しい思いをさせ、とてもかわいそうですが、私にとっては夫婦、家族の在り方をより深く考える良い機会でもあります。漠然とした言い

方ですが、一緒に暮らしていても遠く離れていても「夫婦」って問われるんだなあと、つくづく思います。

一緒にいれば書く必要もない夫宛て、妻宛ての手紙を書くことでお互いの気持ち等を伝えることができますし、時にはラブレターを書くこともできます。半年ぶりに会うときは、とても新鮮な感じで夫をみるができます。

結婚したらそれでいいというのではなく、お互いいつまでも「恋する」ことが、それこそ「人生、いい感じ」になると思ったりしております。

■自分達だけ幸せに……は許せない

T・S (埼玉)

末の子(18歳女子)が卒業したら離婚したいと思っております。

夫の愛人に何度も離婚してといわれませんが、その愛人に私から慰謝料を請求したい。結婚生活25年間、夫を信じてきましたのに、愛人がいることが発覚しどれほど精神的に辛く悲しかったことか……。

これからあと3年以内にキチンと自分の今後、および子どもたちの今後を考えてゆくに法律的なことを学び、悔いのない後半生を

生きてゆかなければ。

自分を裏切った人間(夫)と一緒に生活をしている自分が無性にみじめでたまらなくなることがありますが、子どもの学費は私一人の給料では払い切れません。もう少しの辛抱と思っています。

共働きをしてやっと手に入れたマイホーム。愛人は夫の生命保険の解約をいっただけです。愛人にはそのような権利があるのでしょか。実にみじめです。何のために一生懸命働いてきたのでしょうか。キチンとした老後を送りたい、3人の子どものためにと必死に働いてきたのに……。

夫は私にも愛人にも都合のいいことしか言いません。一時は悔しくて占いにも行ってみました。占いによると(非科学的ですが)来年、夫は死亡すると出ているそうです。ある意味で私はそれを望んでいるのです。本音では一時も早く離婚したいのですが、夫と愛人が勝手に私をだましておいて自分たちだけ幸福になるのが許せないのです。自分のためだけの人生をどうしても辿るつもりです。

世間にはよくある話なのに、いざ自分がその場面に会うといとも

古い感覚で考えてしまいます。損のない離婚を勉強してゆきたいと思います。

■離婚のことどう教えたなら：

・(埼玉)

離婚した元夫と、子どもとのかわり合いについて、最近少し考えています。子どもが一歳になる前に離婚しているの、どの様に、どんな時期に切り出そうかと、会わせた方が良いか悪いか、もちろん本人(子ども)が望めばそうするしかありませんが、自分としてはもうかわり合いたくないの、子どもが小さいうちは一人で会いに行くことも無理です、どうしようかとかいろいろ迷っています。でも、親のエゴでそんな事言っている、一番子どものために良い方法を取りたいと思っているのですが、養育費も今のところ月々五万+ボーナス時五万の約束はちゃんと守られていますし……。

とにかく先輩たちの経験とか、考えて、いろいろ知りたいなあと思う今日この頃です。

■いつか絶対離婚してやる

A・M(大阪)

私は協議離婚どころか別居にも失敗いたしました。

別居に入ったのが下の娘小六の夏。その娘が中二になってシンナー、タバコ、男友達、万引きと、世に言われる非行少女に。この娘の非行は長男の大学入試、長女の高校入試と重なり大変じゃまをしました。そのため長男は大学へ行けず、長女は公立の高校へ行けず仕舞。なのに当人はすずしい顔。そんなこんなで私一人ではどうしようもなくなってしまいました。

別居のことは最初は秘密にし続けていました。理由は世に言われる偏見を気にしたからです。それでも別居後、二年も経つと近所も学校も友人もうすうす感じてきます。そして娘が多なる万引きをするに至っては、先生方も近所も友人も白い目で見始め、父がいながら淋しいんだと言います。

この娘の問題で別居中の夫と会うことも多くなってきました。どうにかして元に戻ろうとしていた夫には娘の行いは渡りに船でした。私は泣く泣くまた夫を家へ入れたのです。この悔しさわかってください。「この娘がわが子でなかったら死んでくれたら」と何度思ったか……。この娘が私の幸福をこわしてくれました。でも仕方がない。

わが娘だから私の幸福よりも子どもの幸福がよいのだと思い三年過ぎた夏に夫を家に入れました。

でも私は思っています。ふり返れば私にも非があったのです。子どもが困ったとき、私は忙しいし家にいない。相談されても「あなたが一番良いと思う方に決めなさい。進みなさい」。どの子もこの子もこの言葉が辛かったようです。そのとき、毅然と「こうしなさい」と命令される方が子どもにとって頼りになったのかもしれない。毎日の生活に追われ、明日の生活ばかり考えて余裕がなかった。そして人の目を気にしてばかり。何かいわれはしないか、ばれてないかと悩んで。そして子どもたちには自分が親としての務めができないからとおこずかいを多めに持たせ、お金のありがたさもわからないう子ども、お金がないと万引きや家のお金を持って行く子どもにしてしまいました。

今思えば私の態度も親として厳しさが足りなかった。それが証拠に、夫が戻ってからは私自身が厳しくなりました。大声で叱る、ダメはダメときっぱりと言って子ども悪い子とは付き合えない。

夜外へは出さない。そして娘も中三の最後の高校入試寸前になってやっと重い腰を上げて勉強するようになり、高校入学。今では毎日4時に帰宅して、お米を洗って、夫と私、長女の帰りを待つようになりました。毎日毎日です。日曜日は一日中家にいてテレビと近くのスーパーへと出かけていきます。近所では「娘さん、毎日キチンと4時には帰ってくるのね」と言ってくれます。言葉もきれいになりました。

ところでこれまで夫は何をしたかという、何もしていません。なぜならこの家へ自分が帰れたらそれでいいからです。

私は現在、子どもの前ではニコヤカにしながらも、でも将来必ずや夫とまたまた別居するゾと心秘かに思っています。夫と私は性格が反対なのです。夫はグチグチ言うか「オイ、メシ、フロ、ネル」。すね始めたら何カ月も口をきかない。すべてイヤなのです。子ども全員が結婚してしまうまでこのままでもいいでしょう。

夫はこの怖さを知らずにやっと家族という温室に入れてもらって目を細めています。私はそんな

女々しいマザコン野郎はいらないのです。みていてください。もう一度、必ずやります。そんなでこの別居、失敗になったというわけです。

■毎日が幸せでなくて：

N・Y (埼玉)

結婚して28年にもなるのにどうも毎日が幸せでなくて、どうしたら、どんな考えをもったら：と暗中模索の毎日です。

原因の最初は主人の脱サラです。それまで一応安定した生活でした。が脱サラをしてから荒波が次々と降りかかり、その事に対処する主人の考え方、やり方のふがいなさについ自分ががんばりすぎて、主人を尊敬も信頼もできなくなってしまう、毎日毎日こんなはずではなかった、こんなはずではなかったと思いつつながら28年も過ぎてしまいました。

これから先もこんな気持ちのままで過ごすのはつらい、悲しい。もう一度0からやり直す時期ではないかと考え「ハンド・イン・ハンド」の会に入会いたしました。いろいろ勉強して自分なりの結論を出したいと思います。

子どもたちは26歳と23歳で、長

女(26歳)は自分の幸せを考えるべきだといってくれています。主人は仕事も一生懸命、やさしい人なのですが、仕事が一向にうまくいかずいつも借金に追われ、ゆとりのない生活が続いています。

私は主人と別れても経済的にはなんとかなるし、住まいは母親の家(一軒家、私は一人娘)があります。

ただ、一人ですと寂しさに耐えて生活する自信がなく、離婚しても良き伴侶をさがし続けることと思います。やはり私は心から信頼でき相性の合う人と生活することが幸せと考えます。

■調停に応じなければ裁判に！

K・K (大阪)

現在は3回調停を終えた段階で相手方がこちらの要求に答える意志がなく、調停が不成立になれば裁判に持ち込むと息巻いている状態です。

■本当に誰かに甘えたいなあ

K・S (神奈川)

母子2人の生活も11年となりました。本当に誰かに甘えたいといつも思っていますが(寂しがりやなので)、全然、独り身の男性と知り合う機会がなくて(作りもせず

で)42歳になろうとしています。仕事と子育てが生きがいなのでしょうか？

■安眠できなくてまいっています

S・K (東京)

入会アンケートに記入するのにずいぶん迷ってしまいました。というのはいややはりプライドがあるのか、まだ法律上は夫婦であるという事が原因しているように思います。また小さい時に事故に遭い、耳を悪くし、今ごろになってまた悪化して、疲労からだとのことで困っています。

ここ数年、私の家族の事や、近所の精神病の方(ここ数カ月入院されていたので少し安心していましたが…)の事でずいぶん悩んで、ただでさえ私自身の事で頭がいっぱいでしたのに安眠できる日がなく、まいっています。

子どもが将来、片親で不利な事になってはというのが一番辛い事です。円さんでも悩んでがんばっていらっしゃる事を知って、私のようなものががんばらなくてはと思いました。ハンドを購読して、いくらかでも立ち直れるよう努力していこうと思っていますのでよろしく願います。

■事務局便り■

★今年は子離れして自分の時間がたっぷりできそうなので、新しいことにチャレンジしたい。でもまずは健康に自信をつけるため「歩け歩け」を続けたい。

(小木)

★献血しようと思ったら比重不足でベケに。私は今年ももっと栄養をつけなければ！(雪野)

★四月からレギュラーのテレビ番組がなくなったら、ずいぶん気軽になりました。毎週、洋服・靴・アクセサリを買って、出費も大変でしたし、美容院へ行く時間を捻出するのも大騒動。何より夜更しなどできないし(テキメンに映りが悪くなるからです)、緊張した日々だったのです。でも、レギュラーがなくなったら気楽すぎてブクブク太って。男もいないし、娘は手がかからなくなつたし、太る要因ばかり。今年は遠去かっていたテニスに励み、筋肉質の体形をとり戻す予定です。

(円)



第一三四回ニコニコ離婚講座

平成四年一月二十五日(土) 一時
半〜五時。飯田橋セントラルプラ
ザ11Fで(JR飯田橋駅下車隣り)。
円より子の「私らしい生き方」と
金住典子弁護士による「離婚の法
律と手続き」。参加費は二千元。電
話で予約を。

☎〇三(三四〇二) 七三五四

会合のお知らせ

★東京の会合

平成四年一月二十五日(土) 午後
六時〜八時半。千駄ヶ谷社会教育
館で(JR千駄ヶ谷駅下車三分)。
ハンドの発送をした後、新年会で
す。みなさんのご協力と参加をお
待ちしています。

(新年会と東京の会合足について)
千駄ヶ谷社会教育館3Fの和室

で、前述のように、一月二十五日
(土) 午後六時から発送をし、七時
頃から九時まで新年会をします。

この日は離婚講座で朝から忙し
く、事務所に人が戻るのは六時十
分前です。発送と新年会の準備を手
伝ってくれる人は、この時間に事務
所において下さい。なお、六時を
過ぎたら、教育館の和室のほうへ。

この新年会は、東京の会の発足
式とします。今まで十年ほど、東
京の会は、ハンドの事務局のほう
でお世話してきましたが、事務局
では会報誌の編集・発送、入会退
会者の手続き、購読料の管理、合
宿の企画運営等、こまかい仕事が多
数あり、そのため、会合のほうに
力が注げないこともできてきました。

東京近辺には、有能な会員も多
数いますので、大阪の会のように
自主運営という形で、事務局と切
り離れたほうが面白くなるのでは
ないか、ということでも発足式とな
ったわけです。

どんな形で今後やっていくか、連
絡先はどうするか、何をしたいか
等々、どんな意見を出して下さい。
なお、春合宿もこの東京の会で
主宰しますので、その準備につい
ても話しあう予定です。

東京の会といっても、どの地域

からでも参加大歓迎です。

☆新年会の参加費 一五〇〇円。

子連れOKです。子ども五〇〇円。
交代で託児をしましょう。

☆大阪のニコニコ離婚講座

平成四年一月二十五日(土) 午前
十時半〜。大阪府立文化情報セン
ター(住友中之島ビル5F)で。講
師は竹川幸子弁護士。

★大阪・ハンド例会は平成四年一
月十一日(土) 午後一時半〜四時。
竹川法律事務所。

☎〇六(三九三) 一三三二

竹川法律事務所(渡部)

☆離婚一〇番

〇三三四〇二一七三五五
〇三三四〇二一四三八五
電話相談は第一、第三土曜日が
午後一時〜四時。第二、第四、
第五土曜日が午後六時〜九時。

☆購読料値上げについて

一九八五年一月号から三〇〇
〇円だった年間購読料を、値上
げさせていただきます。

現在の購読料は、会費が切
れた時点からの値上げとなりま
す。

七年間、諸物価高騰・消費税
導入で、郵送費・印刷代等すべ
て値上がりしましたが、購読料は
据置いてきました。申し訳あり
ませんが、六〇〇円アップ、ご
了承くださいませ。

①一年間三六〇〇円(送料共)
②二年間まとめて前払いして
くださる方には、二年分、
七二〇〇円のところを六〇
〇〇円に。

③出世払いもしくは免除
どうしても苦しい方は、いつで
も遠慮なく申し出てください。